

**第４回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会
会議記録【概要】**

会議の名称	第４回鹿児島市街路樹再生プラン策定協議会
開催日時	令和６年１１月６日（水）９時３０分～１１時３０分
開催場所	鹿児島市役所東別館１１階１１０１会議室
出席者 （委員）	委員１０名、欠席１名、事務局 川島委員長、榮村委員、園田委員、間世田（吉）委員、五反委員、 間世田（明）委員、川口委員、瀧川委員、野田委員、横山委員
（事務局）	建設局 建設管理部 公園緑化課 西原建設管理部長、鮫島公園緑化課長、井ノ上係長、その他公園緑化課職員
会次第	１ 報告 （１）これまでの意見と対応方針（案）について ２ 議事 （１）取組の優先度の設定について （２）個別対応方針 （交差点部等における植栽、特殊な植樹帯、ヤシ類について） （３）街路樹の植替による地球温暖化対策への寄与について （４）素案概要版について ３ その他 （１）今後のスケジュールについて
主な意見等	○ 整備方針「適正配置」については、間引く樹木本数などの基準があるのか。 ⇒ 安全性の向上のため、危険木や過密箇所の樹木を間引く考えであるため、各路線によって、その本数は異なることから、本数の基準は設けない。 ○ 維持管理に係る人件費高騰の問題がある中で、経費削減効果の試算には、人件費の高騰を見込んでいるのか。 ⇒ 将来の人件費上昇率が不透明であること、仮に加味したとしても事務局側に有利な試算となる（効果が大きくなる）ことから、人件費上昇は含めないことを条件に試算することとする。 ○ 鹿児島市の街路樹に愛着を持てるようになったらよいと思い、本プランを見た時に、例えば、写真を掲載する場合は、路線名も併せて記載し具体的にイメージできるようにした方がより理解しやすくなると思った。 ⇒ 写真の掲載にあたっては、可能な限り路線名や掲載の意図が分かるような記載を盛り込むこととする。 ○ 特殊事例、個別事例というのは、今後より詳細な検討を進めていくと増えていくのだろうと思う反面、それを厳格にルール化することは避けた方がよいと思う。つまり、個別になってくると、特殊な事情や地域の方、環境などの様々な要因によって、必ずしもここで決めたものが適応できるかは確定的ではない。それを協議する一つのきっかけとして、今回の指針があるべきだと思う。